

長井海の手公園隣接地の活用に向けたマーケットサウンディング調査

事前説明会 質疑応答

質疑応答

質問		回答	
1	ファミリー層の来園者が多い中で、整備イメージでは、家族向けのキャンプと、家族向けでないおしゃれなカフェといった異なるターゲットを例としているが、市としてどういった方向性を考えているのか。	1	現状の来園客数は、全般にファミリー層が多いが、新たな機能導入する際は、若者やシニアも含めて対象と考えている。
2	スタッフの交通手段や駐車場はどうしているのか。	2	【説明会后、公園管理者に確認し回答内容修正】 立地上、地元在住以外のスタッフは車でないと通勤しにくい ため、車通勤のスタッフは原則従業員駐車所に止めている。
3	集客を増やした時にお客様の駐車場が足りるのか。	3	休日での来園者増をねらうのであれば国道 134 号の渋滞を配慮しないとイケない。 ゴールデンウィークでは、既存駐車場（1500 台収容）だけでは ならず、隣接地の一部を借用し、400 台程度の臨時駐車場を 設けている。
4	施設を拡大すると、道路の渋滞や駐車場不足も問題が発生するのではないか。	4	新たな施設を導入する際に、駐車場を増やすなど混雑時の対策 をすることと、閑散期（平日）の利用が増える機能を増やすこと の両方を考えて進めていかなければならないと考えている。
5	平日に集客を期待することはかなり難しいと思うが、市はどのように考えているか。	5	ファミリー層の平日利用は難しいが、大学生やシニアをターゲット として平日利用がなされている公園の事例もあるので、参考 にし、ファミリー層以外の世代も含めた利用を考えたい。